

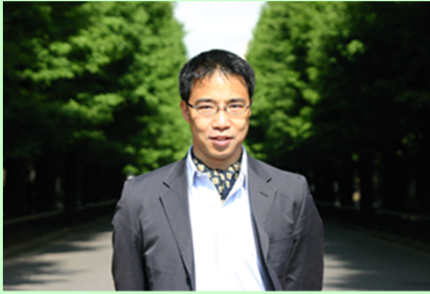
ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報

組織名・所属	(株)カルチャーアットフォーシーズンズ				
役職	代表取締役				
氏名	中島 淳	ふりがな	なかしま じゅん	生年月日	1963年6月26日
連絡先住所	〒108-0073	東京都港区三田3-2-8 Net2ビル5F			
電話番号	03-5427-3242	メールアドレス	nakashima■c4seasons.co.jp(■を@に変えて下さい)		

2. 経歴・取組内容、取組分野等

主な経歴・受賞歴	<経歴> 兵庫県出身。北海道大学農学部卒。 ◆1988年 (株)リクルートに就職。 ◆2001年 (株)カルチャーアットフォーシーズンズを設立し代表取締役に就任。 ◆2006年 豊島区にアンテナショップ開設。 ◆2007年 開発した農産物パッケージが2008年グッドデザイン賞受賞。 <2014年度> ◆内閣官房地域活性化伝道師 ◆総務省地域力創造アドバイザー ◆総務省 地域人材ネット登録 ◆農林水産省 農山漁村活性化支援人材 ◆事業型環境NPOモデル実証事業アドバイザー ◆宮崎県綾町ユネスコエコパーク委員会準備会専門委員 ◆総務省「地域における生活支援サービス提供に関する研究会」委員 ◆福島県会津観光応援隊 隊長 ◆山形県東京事務所長 ほか					
主な取組内容、実績等	<2011年度> ■地域おこし協力隊制度サポート:佐賀県唐津市、山形県遊佐町 ■地域ブランディング:沖縄県石垣市 ■新・観光交流促進プログラム:千葉県南房総市、勝浦市 <2012年度> ■地域おこし協力隊制度サポート:佐賀県唐津市、高知県香美市、千葉県勝浦市、福島県塙町 ほか ■道の駅計画プロジェクト:高知県四万十市 ■集落活性化プロジェクト:山形県朝日町 ほか ■地元食プロジェクト:山形県遊佐町 ■「東北観光博」サポート:福島県会津地方、山形県置賜地方 ほか ■各種セミナー等:岡山県笠岡市、福島県南会津地方、岩手県金ケ崎市、岩手県一関市 ほか <2013年度、2014年度> ■地域おこし協力隊制度サポート:北海道平取町、岩手県金ケ崎町、福島県塙町、茨城県常陸太田市、佐賀県江北町、佐賀県唐津市 ほか財団主体の協力隊研修サポート等 ■集落活性化プロジェクトサポート:高知県香美市、宮崎県綾町、山形県飯豊町、 ■地域活性化プロジェクトサポート:沖縄県久米島町(高校魅力化)、千葉県夷隅地方 ■観光交流プロジェクトサポート:北海道小樽市、新潟県魚沼市、宮崎県新富町 ほか ■各種セミナー等:鹿児島県(南さつま市にて セミナーテーマ:地域おこし協力隊のチカラを10倍にするために)、他 石川県(金沢にて)、茨城県(水戸市にて)、愛媛県(松山市にて)、山口県(山口市にて) 等					
取組分野		1	観光振興	○	7	住民参加・協働
		2	産業振興		8	イベント交流
	○	3	過疎地域・限界集落の振興		9	食品流通
		4	中心市街地活性化		10	環境
		5	まちづくり景観		11	NPO・ボランティア
	○	6	農林水産品の開発・ブランド化		12	その他()

3. 関連ホームページ	
名称	アドレス
4. ふるさと財団での実績	
地域再生ジャー	◆2005年度～07年度 山形県遊佐市「地域資源活用交流戦略事業」 ◆2010年度 高知県須崎市「ソーシャルチェンジ「すさきリーダーズプログラム」」 ◆2011年度 愛知県岡崎市「人・モノ・情報を集める現代型の城下町・宿場町の創出」 ◆2012年度 宮崎県綾町「守りながら知ってもらい・来てもらう「倉輪地区」の挑戦」 ◆2013年度 北海道小樽市「地域資源を活かした小樽観光の魅力アップ事業」 ◆2015年度 山形県飯豊町「いいもんだ中津川 持続可能運営体への道」
地域再生講師	◆2009年度 沖縄県 セミナーテーマ:「観光静脈を鍛えよう」人材を活かした地域活性化」 ◆2010年度 愛知県 セミナーテーマ:「地域力を鍛えよう」地域資源を活用して人とビジネスを育てる」 ◆2011年度 北海道 セミナーテーマ:「地域資源を活用した地域再生戦略」 ◆2012年度 大分県 セミナーテーマ:「日本一のおんせん県おおいたの味も満載」 ◆2013年度 愛媛県 セミナーテーマ:「ビジネスの視点を取り入れた集落経営による地域活性化」
環境整備型	◆2014年度 山形県飯豊町「「いいもんだ中津川」地域再生と自立を目指す後継者育成事業」 ◆2015年度 和歌山県印南町「～地域をひとつの方向へ～ いまこそ印南のヘンタイ時」
初期対応型	◆2008年度 高知県須崎市 ◆2009年度 沖縄県石垣市、宮崎県日之影町 ◆2010年度 佐賀県唐津市、愛知県常滑市 ◆2011年度 北海道小樽市 ◆2012年度 岩手県二戸市、大分県佐伯市 ◆2014年度 和歌山県印南町
5. 財団報告書	
名称	アドレス
平成17年度 地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/saisei_mng_tori_17.pdf
平成22年度 地域再生環境整備事業1	http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/1321407102546.pdf
平成22年度 地域再生環境整備事業2	http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/1321407104140.pdf
平成22年度 地域再生環境整備事業3	http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/1321407104437.pdf
平成23年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/3-H23-shinchiikisaiseiM-houkokusho.pdf
平成24年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/1-H24-shinchiiki-houkokusyo.pdf
平成25年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/news/H25ichiikisaisei-jigyouhoukokusyo.pdf
平成26年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/H26jigyouhoukokusyo.pdf
平成27年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/H27jigyouhoukokusyo.pdf
6. 写真・ひとことPR	
	＜ひとことPR＞ 私はプロジェクトの「当事者」にはなれません。当事者は現地においてプロジェクトを実施する方です。私は、当事者となる農業生産者、商店主、温泉宿経営者、特産品製造者など多様な方々が、自らのこととしてプロジェクトに参加、動かしている環境をつくるのが仕事です。 その為、中々直ぐに結果を出せず、自分の力不足を感じることも少なくありません。まずは行政ご担当者（もしくは地域のリーダー）と息を合わせることに時間をとることを心がけています。